

事務事業名	車両事務所施設維持管理事業	所属部門	環境土木課 道路公園管理係
町長公約	老朽化した車両センターの移転改築		

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) ・車両センター事務所及び車庫の維持管理
2. 対象(何を対象にしているか) ・車両センター事務所及び車庫
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) ・迅速且つ適切な道路維持管理及び除雪対応を行うための拠点として、施設の維持管理を行う。
4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) ・施設を適切に維持管理することで迅速な道路維持管理が図られ、道路利用者の安全確保と道路利用に係る満足度が向上する。

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定  
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 管理経費	円
②	
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 施設数	箇所
②	
③	

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 管理経費	円
②	
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 公共交通機関の利用に関する町民の満足度	%
② 冬期間の移動は安全安心と感じる町民の割合	%
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
事業費	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円	39,578	39,578	40,471	41,472	41,458	30,752
	一般財源	円	1,329,205	1,526,577	1,474,589	2,052,303	1,629,152	1,827,255
	事業費計(A)	円	1,368,783	1,566,155	1,515,060	2,093,775	1,670,610	1,858,007
人件費	正職員従事人数	人	2	2	2	5	5	4
	人工数(業務量)	人工	0.0816	0.0757	0.0739	0.0889	0.0826	0.1415
	人件費計(B)	円	634,813	590,305	592,563	705,637	643,435	1,099,683
	トータルコスト(A+B)	円	2,003,596	2,156,460	2,107,623	2,799,412	2,314,045	2,957,690
活動指標	①	円	1,368,783	1,566,155	1,515,060	2,093,775	1,670,610	1,858,007
	②							
	③							
対象指標	①	箇所	1	1	1	1	1	1
	②							
	③							
成果指標	①	円	1,368,783	1,566,155	1,515,060	2,093,775	1,670,610	1,858,007
	②							
	③							
上位成果指標	①	%	38.4	38.1	—	—	—	—
	②	%	—	—	52.7	61.0	56.7	51.2
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 車両管理センターの移転に係る整備基本構想は素案まで作成を進めており、必要な敷地規模、施設規模及び必要機能は確定しているが、移転する敷地が確定していない状況である。	2. 今後の取組 (2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法) 移転先の敷地を確定し、基本構想を策定するため、引き続き、企業・地権者と協議を進める。移転先敷地の取得や整備手法など、関係課と連携して進める。
--	---

事務事業名	町道・歩道・駐車場等除排雪事業	所属部門	環境土木課課 道路公園管理係
町長公約			

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 町道の通行・安全を確保するための除排雪事業。 除排雪の委託、町道・歩道・公共駐車場の除排雪及び吹き溜まり除雪を行っている。
2. 対象(何を対象にしているか) 除雪を実施する町道、歩道及び駐車場。
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 降雪時に除雪を行い通行の安全を確保する。
4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 安全な通行の確保が図られる。

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定  
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 道路延長	m
② 歩道延長	m
③ 除雪車両運転手	人

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 除雪道路延長	m
② 除雪歩道延長	m
③ 除雪車両台数	台

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 除雪道路率	%
② 除雪歩道率	%
③ 事業費	円

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 冬期間の移動は安全安心と感じる町民の割合	%
②	
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
事業費 投入量	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円						2,468,450
	一般財源	円	99,770,400	54,216,000	62,282,000	71,236,000	71,005,000	193,702,259
	事業費計(A)	円	99,770,400	54,216,000	62,282,000	71,236,000	71,005,000	196,170,709
人件費	正職員従事人数	人	3	4	4	5	5	4
	人工数(業務量)	人工	0.3016	0.3743	0.1553	0.4900	0.3652	0.4266
	人件費計(B)	円	2,346,317	2,918,773	1,245,265	3,889,336	2,844,823	3,315,369
	トータルコスト(A+B)	円	102,116,717	57,134,773	63,527,265	75,125,336	73,849,823	199,486,078
活動指標	①	m	922,700	922,705	922,702	922,675	922,746	922,850
	②	m	109,739	110,849	111,442	111,950	112,413	112,827
	③	人						16
対象指標	①	m	666,300	667,800	663,100	662,500	663,500	663,500
	②	m	72,200	72,200	72,200	72,300	72,300	72,300
	③	台						23
成果指標	①	%	72	72	72	72	72	72
	②	%	66	65	65	65	65	64
	③	円						196,170,709
上位成果指標	①	%	48	52	53	61	57	51
	②							
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 道路利用者の安全を確保するため、迅速に町道等の除排雪を行う必要がある。 通勤・通学時間に除雪が間に合うよう降雪状況に合わせて、直営と委託業務により、きめ細かい除雪を行うとともに、除雪開始時間の調整等の柔軟な対応を行う必要がある。 近年は年内の降雪が少なく、年明けに大雪となる傾向があり積雪による道路幅員の減少や交通障害が発生している。 玄関前に寄せられた雪に対する苦情は対応できないことを問い合わせがあった際に説明してきたため、苦情件数は減少傾向にある。	2. 今後の取組 (2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法) 運転手や委託業者との情報共有及び除雪開始時間の調整を密に行う。 幅員減少に伴う交通障害を防止するためパトロールによる道路状況の確認を徹底し、必要に応じて排雪作業を実施する。 玄関前に寄せられた雪について、要支援状態の方に対する間口除雪を実施する。 「令和4年度より同名の事務事業(町道・歩道・駐車場等除排雪事業)を統合。」
---	---

事務事業名	堤内地水害対策事業(水路の強制排水等)	所属部門	環境土木課 道路公園管理係
町長公約			
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金のみの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない		

**[事業の概要・現状・課題]**

台風及び大雨等による流入水の影響で堤内地の水位上昇が見込まれる場合、強制排水により増水を未然に防止するとともに、樋門樋管の適切な維持管理に努め、堤内地を水害から守る。  
 近年は局地的な豪雨・大雨による堤内地の急激な水位上昇の発生頻度が上昇していることが課題である。  
 また、水害など災害時の道路や河川の修繕資機材、規制資機材、救命資機材の備蓄管理を行う。

**[2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法]**

大雨時等にはパトロール頻度を高め、堤内地の水位を注視し、状況に応じて強制排水により堤内地を水害から守る。  
 また、水害などの備蓄資機材は資機材在庫管理表に基づき、優先度を考慮した中で不足分を購入し備蓄管理を行う。

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
投入量	事業費	国・道支出金	円	1,578,494	1,706,622	1,741,640	1,798,172	1,803,462	1,896,205
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円	623,066	624,727	618,620	587,640	590,357	600,371
		一般財源	円	895,139	998,899	300,746	-215,718	484,822	1,999,204
		事業費計(A)	円	3,096,699	3,330,248	2,661,006	2,170,094	2,878,641	4,495,780
人件費	正職員従事人数	人	2	2	2	5	5	4	
	人工数(業務量)	人工	0.2268	0.2171	0.2149	0.1500	0.0489	0.0626	
	人件費計(B)	円	1,764,405	1,692,935	1,723,165	1,190,613	380,920	486,503	
トータルコスト(A+B)		円	4,861,104	5,023,183	4,384,171	3,360,707	3,259,561	4,982,283	

事務事業名	都市緑地基本計画策定・推進事務	所属部門	環境土木課 道路公園管理係
町長公約			
簡易シートを選択した理由	<input checked="" type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない		

**〔事業の概要・現状・課題〕**  
 令和6年度策定予定の「(仮称)芽室町公園施設等ストック再編計画」、「(仮称)芽室公園再整備構想」及び令和7年度以降の公園施設等の整備は国の都市公園ストック再編事業(交付金事業)の活用が望ましく、整備するためには、緑の基本計画に位置づけられている事業が対象となるが、現計画には位置づけられていない。  
 このため、計画に人口減少・少子高齢化の進行や子育て支援の課題に対応した都市公園の配置・機能の再編の実施が必要となる旨の明記が必要である。

**〔2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法〕**  
 「芽室町緑の基本計画」は計画期間が令和2年度から令和8年度であり、必要に応じて令和5年度に中間見直しをしようとしている。令和6年度以降の国の都市公園ストック再編事業(交付金事業)を活用するため、現計画を一部改訂する。

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円						
		一般財源	円	0	0	3,363,950	0	0	
		事業費計(A)	円	0	0	3,363,950	0	0	
人件費	人件費	正職員従事人数	人	2	3	3	3	3	
		人工数(業務量)	人工	0.0339	0.0402	0.1961	0.0000	0.0000	0.0511
		人件費計(B)	円	263,727	313,478	1,572,418	0	0	397,129
		トータルコスト(A+B)	円	263,727	313,478	4,936,368	0	0	397,129

事務事業名	土木車両維持管理事業	所属部門	環境土木課 道路公園管理係
町長公約			
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金のみの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない		

**〔事業の概要・現状・課題〕**  
 町道及び公共駐車場等の維持管理を行うために、ダンプ・グレーダー・ショベル・草刈車両等の土木車両維持管理を行う。事業用大型車両を複数台所有していることから、整備管理者の選任が求められていることから、有資格者の土木車両運転手を擁立する必要がある。

**〔2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法〕**  
 整備管理者を継続的に確保をするため、持続的な土木車両運転手を雇用し、健全で適切な大型土木車両の管理を実施する。

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円	323,568	756,887	954,382	971,490	1,117,186	1,057,030
		一般財源	円	18,215,592	25,817,569	21,135,062	18,251,968	20,219,976	18,424,758
		事業費計(A)	円	18,539,160	26,574,456	22,089,444	19,223,458	21,337,162	19,481,788
	人件費	正職員従事人数	人	2	2	2	5	5	4
		人工数(業務量)	人工	0.2734	0.2715	0.2692	0.1455	0.1307	0.1610
人件費計(B)		円	2,126,933	2,117,144	2,158,566	1,154,895	1,018,122	1,251,229	
トータルコスト(A+B)		円	20,666,093	28,691,600	24,248,010	20,378,353	22,355,284	20,733,017	

事務事業名	道路橋りょう事務		所属部門	環境土木課 道路公園管理係
町長公約				
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業	<input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金のみの事業	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	
	<input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業	<input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業	<input type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない	

**〔事業の概要・現状・課題〕**  
 職員の土木技術の知識向上のため、各種講習会へ参加。  
 道路関連団体への負担金支出。  
 道路及び橋りょう台帳を管理し、道路改良実施路線の台帳更新を行う。  
 (国有財産取得・管理事務)  
 法定及び法定外公共物の取得、売払等の財産管理を行う。  
 (町道認定・廃止事務)  
 町道の認定及び廃止等を行う。  
 (道路・河川等整備要望事務(国・道))  
 通行車両の大型化に伴う道路路面機能の低下、歩道及び路肩部の視通確保の観点からの除草、冬季の安全な通行確保が求められている。  
 また、過年度に発生した台風による河川決壊及び河川敷地へ堆積した土砂の下流への流出の危険性、河床に堆積した土砂及び河畔林による河川流下能力の低下が顕著である。  
 以上を踏まえ、国及び北海道が管理している道路・河川の改修要望を行う。  
 (占用許可・使用料徴収事務(道路・河川))  
 事前協議、申請書受理・協議、審査及び決定、許可書送付、占用更新を行う。

**〔2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法〕**  
 各種講習会に参加し、土木技術の知識向上を図る。  
 また、課内の関係各係と連携を密にし、適切な台帳管理及び更新を行う。  
 (国有財産取得・管理事務)  
 法定及び法定外公共物の財産管理を適宜行う。  
 (町道認定・廃止事務)  
 今年度は開発行為に伴う町道を供用開始することから、適切な事務処理の実施の他、適宜町道の認定及び廃止等を行う。  
 (道路・河川等整備要望事務(国・道))  
 芽室町道路マスタープランにおける広域幹線道路として位置づけられる路線の舗装補修(オーバーレイ)は継続的に実施されてきている。  
 北海道河川は河川決壊が発生した美生川の上流域について、土砂流出を防止する砂防施設の整備及び下流域の河川改修も実施される。また、ピウカ川も国道から車両管理センター西側のピウカ橋までの区間の河川改修工事に合わせて、令和4年度から2カ年でピウカ橋の架け替え工事が実施される。  
 今後も継続して、国及び北海道に対し、政党要望・社会資本整備要望を行う。  
 (占用許可・使用料徴収事務(道路・河川))  
 占用許可及び使用料徴収事務を適切に行う。  
 「令和4年度より事務事業(道路・河川等整備要望事務(国・道)、町道認定・廃止事務、占用許可・使用料徴収事務(道路・河川)、国有財産取得・管理事務)を統合。」

		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費	国・道支出金	円	44,000	0	34,400	25,800	17,000	92,400
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円	11,029,821	10,884,682	10,870,170	10,614,529	10,606,532	10,634,517
		一般財源	円	-6,264,002	-4,388,562	9,179	-1,633,850	-6,483,874	-6,814,367
		事業費計(A)	円	4,809,819	6,496,120	10,913,749	9,006,479	4,139,658	3,912,550
	人件費	正職員従事人数	人	2	2	2	5	5	4
		人工数(業務量)	人工	0.1708	0.1538	0.1541	0.2098	0.1477	0.1137
		人件費計(B)	円	1,328,750	1,199,325	1,235,643	1,665,271	1,150,548	883,486
		トータルコスト(A+B)	円	6,138,569	7,695,445	12,149,392	10,671,750	5,290,206	4,796,036

事務事業名	花菖蒲園維持管理事業	所属部門	環境土木課 道路公園管理係
町長公約			

◆ 事務事業の目的と効果

<p>1. 手段(事業の概要) 植栽畑耕作、病害虫駆除、雑草除去、株分けをする。 日本花菖蒲協会に負担金を支出する。</p>
<p>2. 対象(何を対象にしているか) 花菖蒲(花菖蒲園)</p>
<p>3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 花菖蒲の適切な維持管理を行い、良好な花菖蒲を生育させる。</p>
<p>4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 魅力ある花菖蒲園となり、来園者の増加につながる。</p>

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定  
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)		単位
①	花菖蒲園の面積	m
②	負担金支出	円
③		

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)		単位
①	維持管理日数	日
②		
③		

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)		単位
①	良好な生育をした花菖蒲園の面積	m
②	来園者数(イリスフェスタ)	人
③	管理している花菖蒲の種類	種

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)		単位
①	芽室町の公園に満足している町民の割合	%
②		
③		

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
事業費	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円	366,000	331,000			1,275,000	1,060,700
	一般財源	円	1,817,869	2,129,781	2,666,559	2,193,954	403,751	411,292
	事業費計(A)	円	2,183,869	2,460,781	2,666,559	2,193,954	1,678,751	1,471,992
投入量	正職員従事人数	人	3	3	3	3	3	3
	人工数(業務量)	人工	0.4356	0.2937	0.3341	0.3419	0.3253	0.3640
	人件費計(B)	円	3,388,779	2,290,259	2,678,964	2,713,804	2,534,011	2,828,866
	トータルコスト(A+B)	円	5,572,648	4,751,040	5,345,523	4,907,758	4,212,762	4,300,858
活動指標	①	m	27,000	27,000	27,000	21,000	21,000	21,000
	②	円	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
	③							
対象指標	①	日	93	89	90	90	75	75
	②							
	③							
成果指標	①	m	27,000	27,000	27,000	21,000	21,000	21,000
	②	人	0	0	0	0	0	420
	③	種	413	447	446	441	441	438
上位成果指標	①	%	94.8	70.5	82.8	83.3	83.7	84.2
	②							
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

<p>1. 事務事業の現状と課題 公園の維持管理作業は会計年度任用職員8名で実施しているが、高齢化や人口減少社会における人員の確保に苦慮している状況であり、将来の公園維持や町民サービスの低下が懸念される。 高齢者・車いす利用者に対応した園路、四阿(あずまや)及び老朽化したトイレの整備が必要である。</p>	<p>2. 今後の取組 (2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法) 公園維持管理の民間委託の検討は令和2年に策定した「民間活力活用方針」に基づき、町内事業者と継続して協議を進めるが、町としての方向性を決定する。 令和6年度に策定する「(仮称)芽室公園再整備構想」において、花菖蒲園も含めた整備方針について検討する。</p>
---	--

事務事業名	街灯維持管理事業	所属部門	環境土木課 道路公園管理係
町長公約			

◆ 事務事業の目的と効果

<p>1. 手段(事業の概要) 市街地・郊外地における照明灯の球切れ等の修繕及び照明灯の改築工事を実施する。</p>
<p>2. 対象(何を対象にしているか) 修繕対象街灯設置数</p>
<p>3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 定期的なパトロールの実施により球切れ等の現状を把握し、適切な修繕を行うことにより、道路利用者の事故を未然に防止するなど安全性を向上させる。</p>
<p>4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 市街地や郊外地の公共土木施設付近(橋りょう)や局部照明の設置により、事故が減少し、道路利用者の夜間における安全性が確保される。</p>

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定  
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 修繕発注件数	件
②	
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 修繕発注件数	件
②	
③	

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 道路利用者(町民)	人
② 修繕発注電球数量	個
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 公共交通機関の利用に関する町民の満足度	%
② 冬期間の移動は安全安心と感じる町民の割合	%
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
事業費	国・道支出金	円						
	地方債	円				10,263,000		
	その他(使用料等)	円						3,982,000
	一般財源	円	80,468,696	82,030,778	79,786,984	61,521,803	81,639,712	78,037,106
	事業費計(A)	円	80,468,696	82,030,778	79,786,984	71,784,803	81,639,712	82,019,106
人件費	正職員従事人数	人	3	4	4	5	5	4
	人工数(業務量)	人工	0.1953	0.3166	0.4953	0.2639	0.2809	0.1675
	人件費計(B)	円	1,519,349	2,468,832	3,971,538	2,094,685	2,188,145	1,301,745
	トータルコスト(A+B)	円	81,988,045	84,499,610	83,758,522	73,879,488	83,827,857	83,320,851
活動指標	①	件	43	64	36	37	33	45
	②							
	③							
対象指標	①	件	43	64	36	37	33	45
	②							
	③							
成果指標	①	人	18,660	18,540	18,430	18,268	18,117	17,983
	②	個	566	236	96	131	107	114
	③							
上位成果指標	①	%	38.4	38.1	-	-	-	-
	②	%	47.9	52.2	52.7	61.0	56.7	51.2
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

<p>1. 事務事業の現状と課題 照明灯は年々老朽化していることから年次計画により、省エネや長寿命化(LED化)を図る改築工事を行い、灯具の電柱添架により事業費の軽減を図る。また、ランプの球切れの際には省エネ効果の高いセラミック電球や長寿命化ナトリウム電球に交換するとともに、倒壊等の恐れのある照明柱は速やかに撤去し、第三者被害防止の措置を行い、電柱添架による設置とする。</p>	<p>2. 今後の取組 (2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法) 令和3年度(2021年)から、市街地を6地区に分け、道路付属施設点検として道路照明灯の点検を6箇年で実施している。点検結果から老朽化の著しい路線の改築更新工事を推進し、倒壊等の事故防止及び長寿命化(LED化)を図るとともに、電柱添架により事業費を軽減させる。</p>
--	--

事務事業名	公園管理事務所施設維持管理事業	所属部門	環境土木課 道路公園管理係
町長公約			

◆ 事務事業の目的と効果

<p>1. 手段(事業の概要) 管理事務所・倉庫及び設備を管理する。 維持管理作業をするための管理機械を保管する。</p>
<p>2. 対象(何を対象にしているか) 公園等を利用する町民</p>
<p>3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 快適で安全な公園にするための拠点であり、町民のご意見、ご要望に対応する。</p>
<p>4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 安心して楽しむことができる公園を提供し、子どもからお年寄りまでの世代間交流が図られる。</p>

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定  
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)		単位
①	公園詰所面積	m
②	公園詰所箇所	箇所
③		

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)		単位
①	町民数	人
②		
③		

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)		単位
①	管理する公園の数	箇所
②		
③		

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)		単位
①	芽室町の公園に満足している町民の割合	%
②		
③		

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
事業費	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円						
	一般財源	円	361,566	251,367	274,691	316,114	238,264	316,827
事業費計(A)	円	361,566	251,367	274,691	316,114	238,264	316,827	
人件費	正職員従事人数	人	3	3	3	3	3	3
	人工数(業務量)	人工	0.1760	0.2584	0.3309	0.2849	0.3253	0.3122
	人件費計(B)	円	1,369,203	2,014,991	2,653,305	2,261,371	2,533,864	2,426,297
	トータルコスト(A+B)	円	1,730,769	2,266,358	2,927,996	2,577,485	2,772,128	2,743,124
活動指標	①	m	288	288	288	288	288	288
	②	箇所	1	1	1	1	1	1
	③							
対象指標	①	人	18,660	18,540	18,430	18,268	18,117	17,983
	②							
	③							
成果指標	①	箇所	54	54	54	54	54	54
	②							
	③							
上位成果指標	①	%	94.8	70.5	82.8	83.3	83.7	84.2
	②							
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

<p>1. 事務事業の現状と課題 公園管理事務所は町内の公園施設等を管理するための施設であり、移転予定の車両管理センターと同一敷地の立地である。車両管理センター移転後は一帯の敷地を宅地造成する計画であることから、同時期の移転が必要である。</p>	<p>2. 今後の取組 (2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法) 公園管理事務所の移転候補地は管理上町内最大の芽室公園周辺が適地であることから、花菖蒲園西側の町有地及び芽室公園内の旧公園管理事務所を含む周辺2か所を候補地とする。 選定については関係部署、関係機関と協議を進めるが、都市公園である芽室公園内での整備は国費(交付金)対象となり、国の事業を活用した整備も可能となるため、作業効率と財源フレームから移転地を決定する。</p>
---	--

事務事業名	公園施設等維持管理事業	所属 部門	環境土木課 道路公園管理係
町長公約	芽室公園の魅力を生かした活用		

◆ 事務事業の目的と効果

<p>1. 手段(事業の概要) 公園の種類により、直営・委託及び地域による清掃、草刈、樹木剪定等を実施する。 公園遊具の点検・補修をする。</p>
<p>2. 対象(何を対象にしているか) 公園利用者 市街地に設置の公園・緑地</p>
<p>3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 公園の適切な維持管理により、公園・緑地としての機能が充実し、良好な住環境が確保される。</p>
<p>4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 公園を中心に、地域コミュニティの活動としての場として住民参加の拡大が図られ、世代間交流の活性化につながる。</p>

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定  
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)		単位
①	清掃等を行った公園数	箇所
②	遊具数	基
③		

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)		単位
①	町民数	人
②	公園数	箇所
③		

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)		単位
①	修繕箇所数	箇所
②		
③		

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)		単位
①	芽室町の公園に満足している町民の割合	%
②		
③		

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
事業費 投入量	国・道支出金	円	9,048,000	15,503,000	7,551,000			
	地方債	円	8,100,000	10,500,000	6,700,000			
	その他(使用料等)	円	4,855,792	4,436,483	2,358,210	3,933,261	9,010,591	10,579,941
	一般財源	円	76,255,917	91,230,454	96,723,780	88,998,902	79,026,047	84,507,756
	事業費計(A)	円	98,259,709	121,669,937	113,332,990	92,932,163	88,036,638	95,087,697
人件費	正職員従事人数	人	3	3	3	3	3	3
	人工数(業務量)	人工	2,2019	2,0618	1,9157	1,4409	1,5307	1,4676
	人件費計(B)	円	17,129,824	16,077,817	15,360,943	11,437,028	11,923,719	11,405,615
トータルコスト(A+B)		円	115,389,533	137,747,754	128,693,933	104,369,191	99,960,357	106,493,312
活動指標	① 箇所		54	54	54	54	54	54
	② 基		180	176	170	169	169	164
	③							
対象指標	① 人		18,660	18,540	18,430	18,268	18,117	17,983
	② 箇所		54	54	54	54	54	54
	③							
成果指標	① 箇所		24	34	38	32	32	21
	②							
	③							
上位成果指標	① %		94.8	70.5	82.8	83.3	83.7	84.2
	②							
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

<p>1. 事務事業の現状と課題 公園の維持管理作業は会計年度任用職員8名で実施しているが、高齢化や人口減少社会における人員の確保に苦慮している状況であり、将来の公園維持や町民サービスの低下が懸念される。 公園等については、人口減少・少子高齢化の進行等への対応や子育て世代が住みやすい生活環境づくり等を推進する必要がある。また、各地区の人口動態や地域のニーズを踏まえた新たな利活用やコンパクトシティに対応した公園機能の再編を図る必要がある。</p>	<p>2. 今後の取組 (2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法) 公園維持管理の民間委託の検討は令和2年に策定した「民間活力活用方針」に基づき、町内事業者と継続して協議を進めるが、町としての方向性を決定する。 人口減少や施設の老朽化に伴って、公園等の長期的に安定した維持管理や公園機能を維持していくため、「(仮称)芽室町公園等ストック再編計画」を策定し、公園の適正配置や用途変更に伴う効率的な利活用を図る。また、芽室公園は老朽化した公園施設(ゆったりトイレ、遊具など)の更新と合わせ、魅力ある公園とする「(仮称)芽室公園再整備構想」を策定し、まちなかへの誘導を図る。</p>
--	---